

イチゴナツモモ

分類：原始腹足目 ニシキウズ科(腹足綱)

学名：*Clanculus pharonius*

英名：Strawberry top

印度洋から紅海にかけての暖海に分布し、干潮線下に生息する。殻の色、形共に苺に良く似ている。やや膨みのある円錐形の巻貝で15mm位の小型種、螺層は6～8層を数え、イチゴ色の顆粒脈が極めて顕著で、白色及び黒色の顆粒が肋上に点在する。蓋は角質円形、核は中央にある。動物は雌雄異体。ネクタイピン、ブローチ、カフスボタンなどに加工される。

同属のカルタゴナツモモ (*C. puniceus*) はやや褐色味をおびたイチゴ色。



イチゴナツモモ



イサリビウズ

Trochus flammulatus



カルタゴナツモモ



イチゴナツモモ



50^F ヤヨイハルカゼ *Cymbium aethopicus* 4^F イチゴナツモモ



カルタゴナツモモ



イサリビウズ
Trochus flammulatus
原始腹足目 ニシキウズ科
Flame-top Shell



カルタゴナツモモ
Clanculus puniceus
原始腹足目ニシキウズ科
Strawberry Shell



モンバサからロンドンへ

1973.2.23.